

研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
深津玲子	言語機能障害、中途障害、先天障害	伊藤利之、江藤文夫、木村彰男	今日のリハビリテーション指針	医学書院		2013	392-396
深津玲子	視床性失語と線条体失語	平山恵造、田川皓一	脳血管障害と神経心理学	医学書院	東京	2013	146-149
白山靖彦	障害者総合支援法における地域生活支援事業	著者同	介護支援専門員速習テキスト	日総研	名古屋	2013	総214頁
白山靖彦	地域相談支援事業	菊池智子	ケアマネしあわせ便利帳	日総研	名古屋	2013	186-239
太田令子		太田令子	「わかってくれないかな、子どもの高次脳機能障害～発達からみた支援」	クリエイティブかもがわ		2014.5	
八島三男、園田尚美、山本弘子、綿森淑子、種村純、他	失語症の人の生活のしづらさに関する調査結果報告書			NPO法人全国失語症友の会連合会	東京	2013	1-130
種村純	言語治療法の考え方	種村純	失語症Q&A、検査結果のみかたとリハビリテーション	新興医学出版社	東京	2013	110-113
宮崎泰広	ことばの言い誤りが目立つ失語症者（伝導失語）に対する評価のポイント、言語治療の組み立てからや技法を教えてください。	種村純	失語症Q&A	新興医学出版社	東京	2013	134-136

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
生駒一憲	認知機能に対する薬物療法とエビデンス	Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	50巻7号	525-529	2013
澤村大輔	脳損傷後注意障害の作業療法	北海道作業療法	30巻3号	14-23	2013
篠田淳, 浅野好孝	高次脳機能障害を引き起こす外傷性脳損傷の画像評価 - 特にびまん性脳損傷慢性期の画像について -	脳神経外科ジャーナル	22	842-848	2013
松本淳, 浅野好孝, 秋達樹, 米澤慎悟, 福山誠介, 篠田淳	重症頭部外傷後遷延性意識障害患者の筋緊張亢進に対する科学的根拠に基づく鍼治療法の開発 - 脳血流SPECTおよび電気生理学的指標を用いて -	平成24年度JA共済交通事故医療研究助成. 研究報告書			2013
Shinoda J, Itou K, Asano Y, Miwa K, Aki T, Yonezawa S	Differences in brain metabolism impairment between chronic mild/moderate TBI patients with and without visible brain lesions on MRI	J Neurosurg	119	A558-A589	2013
篠田淳	高次脳機能障害の診療と岐阜県の現状	第5回地域脳卒中連携研修会報告(飛騨保健所生活習慣病医療連携推進事業). 高山赤十字病院地域医療連携便り「やまびこ」	7	4	2013
Shin Hibino, Mitsuhiro Mase, Tatsuaki Shirataki, Yuri Nagano, Kazutoshi Fryukagawa, Akiko Abe, Yukiko Nishida, Ayumi Aizawa, Akihiko Iida, Tetsuo Ogawa, Junko Abe, Takashi Hatta, Kazuo Yamada, Hidehiro Kabasawa	Oxyhemoglobin Changes During Cognitive Rehabilitation After Traumatic Brain Injury Using Near Infrared Spectroscopy	Neurologia medico-chirurgica	53(5)	299-303	2013

稲葉健太郎	困ったら聞いてみよう！産業看護実践Q&A	産業看護	5巻5号	106-107	2013
藤山美由紀	高次脳機能障害患者のアセスメントと看護計画 前交通動脈破裂のくも膜下出血による見当識障害、記憶障害、病識欠如	BRAIN NURSING	第29巻	74-84	2013
溝淵佳史, 永廣信治, 中村和己, 長束友香, 福島直美	高次脳機能障害スクリーニングテストHybrid-STT作成の試みと有用性について	神経外傷	36	172-179	2013
Kawai N, Kawaniishi M, Kudomi N, Maeda Y, Yamamoto Y, Nishiyama Y, Tamiya T.	Detection of brain amyloid deposition in patients with neuropsychological impairment after traumatic brain injury: PET evaluation using Pittsburgh Compound-B.	Brain Injury	27(9)	1026-31	2013
平岡崇	高次脳機能障害外来のあるべきすがた -当院の取り組みと現状-	リハビリテーション医学	51巻3号	183-186	2014
白山靖彦, 尾崎和美, 中野正徳 他	クラウドコンピューティングを活用した口腔保健業務支援システムの有用性に関する検討	総合リハビリテーション	41(6)	569-572	2013
太田令子	高次脳機能障害のリハビリテーションの現状と課題(5)高次脳機能障害を持つ児童のリハビリテーションの現状と課題	リハビリテーション研究	43巻3号	38 - 41	2013.12
小倉由紀, 佐藤里衣, 中村沙織, 石田理江子, 吉永勝訓	特集) 高次脳機能障害のリハビリテーション - 重症度別アプローチの実際 - 半側空間無視	臨床リハビリテーション	22巻11号	1076 - 1083	2013.11
種村純, 椿原彰夫	同時失認	Clinical Neuroscience	32巻2号	157-160	2014

太田信子, 種村純	The Cambridge Prospective Memory Test 日本版の標準化と信頼性に関する研究	高次脳機能研究	33巻3号	339-346	2013
太田信子, 種村純	The Cambridge Prospective Memory Test 時間ベース課題の記憶ストラテジーに関する神経心理学的検討	神経心理学	29巻2号	133-142	2013